

## 貸借対照表

(2020年3月31日現在)

旭化成ホームズ少額短期保険株式会社

科 目	金 額	科 目	金 額
	円		円
( 資 産 の 部 )		( 負 債 の 部 )	( 479,919,114 )
現金及び預貯金	502,111,553	保険契約準備金	172,153,930
預 貯 金	502,111,553	支 払 備 金	10,435,806
有形固定資産	1	責 任 準 備 金	161,718,124
その他有形固定資産	1	代理店借	12,998,925
無形固定資産	43,537,500	再 保 険 借	204,881,798
ソフトウェア	43,537,500	そ の 他 負 債	82,495,461
代理店貸	35,655,600	借 入 金	965,321
再 保 険 貸	208,515,468	前 受 金	36,503,000
そ の 他 資 産	433,300	未 払 法 人 税 等	27,215,009
未 収 金	433,300	未 払 費 用 金	9,472,331
繰延税金資産	25,192,000	預 り	8,339,800
供託金	16,000,000	そ の 他 の 引 当 金	7,389,000
		( 純 資 産 の 部 )	( 351,526,308 )
		資 本 金	290,000,000
		利 益 剰 余 金	61,526,308
		繰越利益剰余金	61,526,308
		(うち、当期純利益)	( 64,187,848 )
資産の部合計	831,445,422	負債・純資産の部合計	831,445,422

## 個別注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

### 1. 固定資産の減価償却の方法

- (1) 有形固定資産（リース資産を除く） …… 定額法
- (2) 無形固定資産 …… 定額法  
（リース資産を除く）
- (3) リース資産 …… 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産  
リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法  
なお、リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引のうち、リース取引開始日が企業会計基準第13号「リース取引に関する会計基準」の適用初年度開始前のリース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

### 2. 繰延資産の償却方法

- (1) その他の資産 …… 開業費、5年で均等額を償却

### 3. 引当金の計上基準

- (1) 賞与引当金 …… 従業員に対して支給する賞与に充てるため、支給対象期間に対応する支給見込額を計上している。

### 4. 消費税等の会計処理方法

消費税等の会計処理は、税抜方式によっている。なお、資産に係る控除対象外消費税は5年間で均等償却を行っている。

### 5. 連結納税制度の適用

連結納税制度を適用している。

### 6. 連結納税制度からグループ通算制度への移行に係る税効果会計の適用

当社は、「所得税法等の一部を改正する法律」（令和2年法律第8号）において創設されたグループ通算制度への移行及びグループ通算制度への移行にあわせて単体納税制度の見直しが行われた項目については、「連結納税制度からグループ通算制度への移行に係る税効果会計の適用に関する取扱い」（実務対応報告第39号）第3項の取扱いにより、「税効果会計に係る会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針28号）第44項の定めを適用せず、繰延税金資産及び繰延税金負債の額について、改正前の税法の規定に基づいている。

(貸借対照表に関する注記)

1. 有形固定資産の減価償却累計額は、488,999円である。

2. 支払備金の内訳は次のとおりである。

支払備金（出再支払備金控除前）	42,047,853 円
同上にかかる出再支払備金	31,612,047 円
差引	10,435,806 円

3. 責任準備金の内訳は次のとおりである。

普通責任準備金（出再責任準備金控除前）	610,565,286 円
同上にかかる出再責任準備金	469,223,837 円
差引	141,341,449 円
その他責任準備金	20,376,675 円
計	161,718,124 円

(損益計算書に関する注記)

1. 正味収入保険料は、次のとおりである。

保険料	782,944,600 円
再保険返戻金	66,117,744 円
計	849,062,344 円
解約返戻金等	74,753,370 円
再保険料	693,088,152 円
差引	81,220,822 円

2. 正味支払保険金は、次のとおりである。

保険金等	153,008,474 円
回収再保険金	125,995,813 円
差引	27,012,661 円

3. 支払備金繰入額（△は支払備金戻入額）の内訳は次のとおりである。

支払備金繰入額	4,184,208 円
同上にかかる出再支払備金繰入額	3,732,785 円
差引	451,423 円

4. 責任準備金繰入額（△は責任準備金戻入額）の内訳は次のとおりである。

普通責任準備金繰入額	51,101,951 円
同上にかかる出再責任準備金繰入額	41,169,143 円
差引	9,932,808 円
その他責任準備金繰入額	1,885,194 円
計	11,818,002 円

-66,460

66,460

(株主資本等変動計算書に関する注記)

1. 当該事業年度の末日における発行済み株式の総数

普通株式 5,800株

(1株当たり情報に関する注記)

1. 1株当たり純資産額 60,607円98銭

2. 1株当たり当期純利益 11,066円87銭